



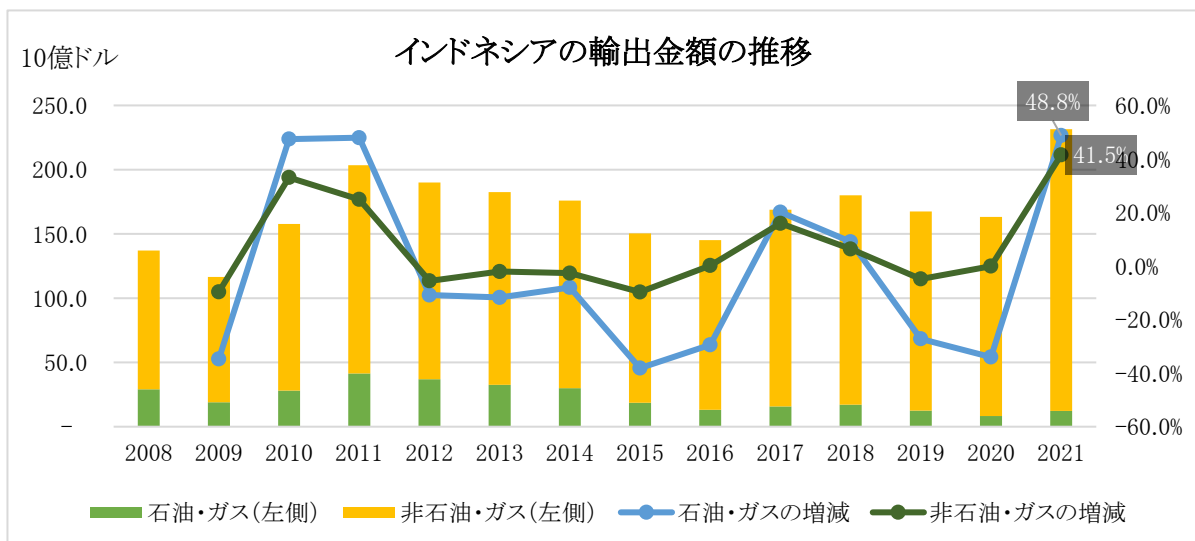
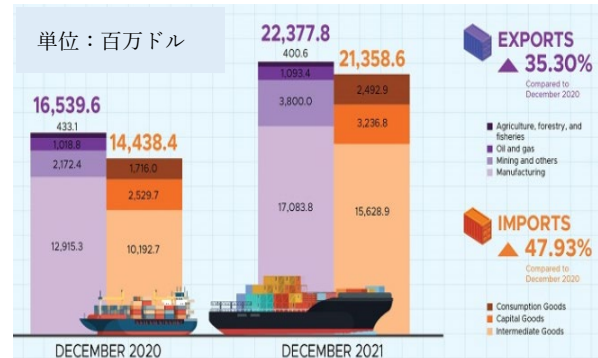
<インドネシア・リサーチ・レポート>

情報提供用資料

2022年01月25日

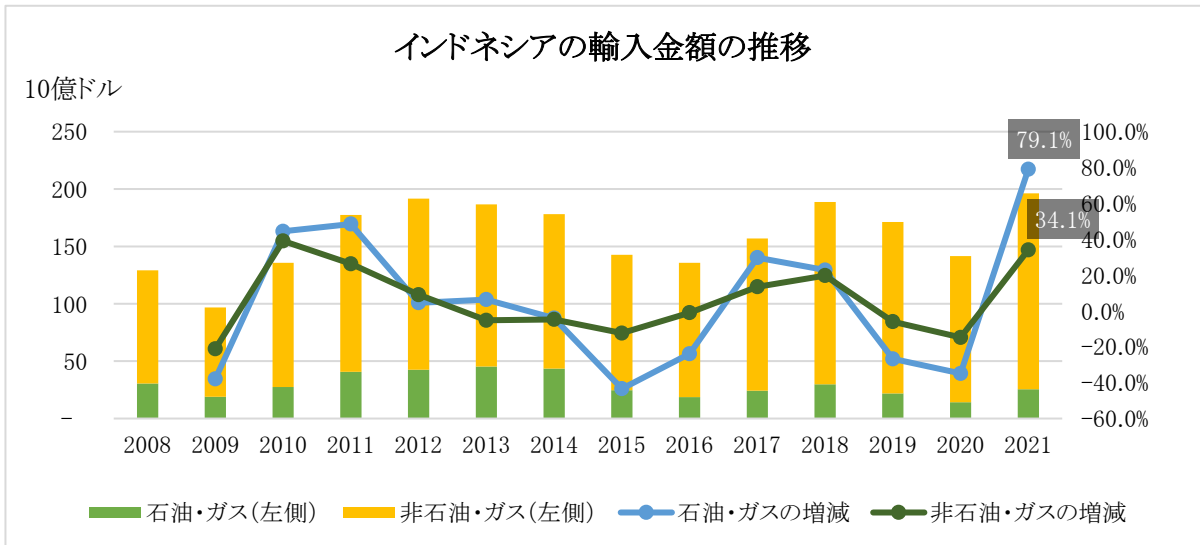
2021年の貿易黒字は2008年以来記録的高水準

インドネシア中央統計局(BPS)によれば、同国の2021年12月の輸出金額は224億ドルで、前年同期比+35.3%であった。同期の輸入金額は214億ドルで、同+47.9%になった。2021年通年の輸出総額は2,315億ドルに達し、前年比+41.9%であった。このうち、非石油・ガス輸出額は2,193億ドルに達し、同+41.5%の実績。非石油輸出に大きく貢献している3つの品目は鉱物性燃料等(貢献度15%)、動植物性油脂(同15%)と鉄鋼(同9.6%)である。これらの品目の輸出額は前年比それぞれ90.3%、58.5%、92.9%と大幅に増加した。主要輸出相手国は中国1位、米国2位、日本3位であった。



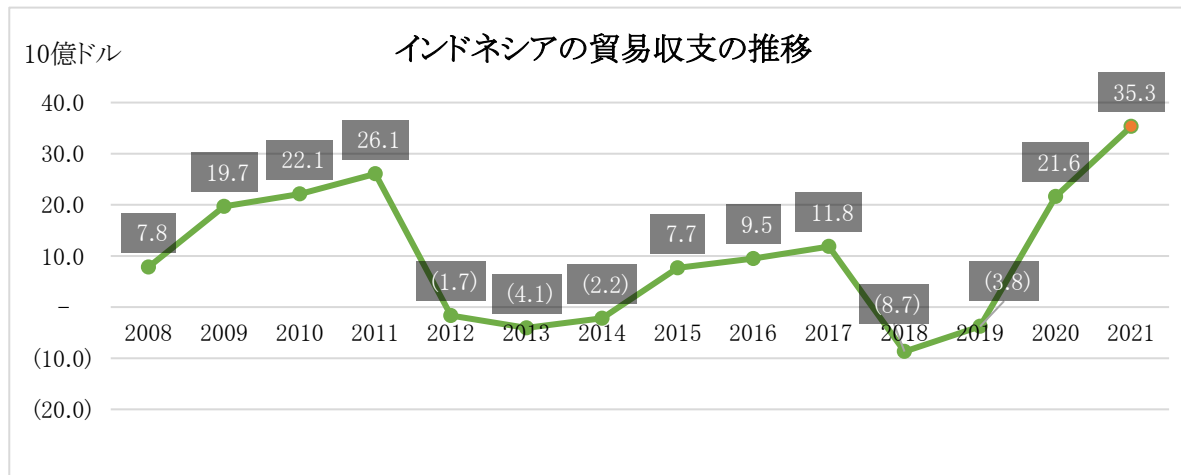
出所:インドネシア中央統計局(BPS)

通年の輸入総額は1,962億ドルとなり、前年比+38.6%であった。このうち、非石油の輸入額は同+34.1%の1,707億ドルになった。非石油輸入相手国は日本が中国に次いで2位となった。



出所: BPS

その結果、同国の 2021 年の貿易黒字は前年比+63.5%の約 353 億ドルとなり、2008 年以降で最高を記録した。



出所: BPS

以上